

# TM ニュース

TM ミーティング参加生徒用情報 2号 2016. 6. 16

## 生活記録の様子から

TM 担当者が毎日、皆さんの生活記録を見えています。ここにきて、記録の様子から、自分流の学習時間確保の術ができてきた人が多くなったように思います。一方で、睡眠時間のことが気になります。人間にとって、睡眠時間の確保は大切です。午前0時前には眠るようにしましょう。早寝、早起きは生活習慣として大事なことです。こころがけてください。学習時間を作り出すことに難しさを感じる場合は、どこかで無駄な時間を使っていないか、隙間の学習時間はないか、これまでの自分の生活記録を見ながら、問題点を探ってみてください。

また、高校3年生にとって、わかっているとおり、この夏は勝負時です。克服すべき具体的目標を設定し、一つ一つ着実にクリアして、充実した夏をすごしてください。受動的（塾・予備校、講習まかせ）ではなく、能動的に夏を過ごすことです。

### Aさんの生活記録

The image shows a handwritten life record calendar for July 2016. The calendar is a grid with columns for days of the week and rows for hours of the day. The student has written notes in each cell, and several cells are circled in red. The notes include details about study time, sleep, and other daily activities. The student's name is written at the top of the calendar.

## 夏の体験学習について

高校1年生は、東京都医学総合研究所で、8月3日（水）全日になりますが、講習と実験実技体験を受けてもらいます。10月の最新医科学紹介は、この研究所から2名の研究者が戸山高校に来て、お話を聞かせてくれます。また、高校2年用の病院実習にも、枠があれば参加ができますので、積極的に病院研修にも参加してください。

### <体験内容>

高校1年生が17名参加予定

体験メニュー 午前9時30分～16時20分  
午前中は、以下の講演を受講します。

- ・「ゲノムに隠された秘密を解き明かす」
- ・「これから生命科学研究者を目指す(かもしれない)高校生への1つの指針」

午後は、哺乳類遺伝、神経病理解析室、電子顕微鏡室、精神行動医学の4つの研究室を順次訪問し、研究内容の説明を受け、提供される実験に取り組みます。



東京都立医学総合研究所

高校2年生は、都立病院実習に参加してもらいます。8月4日（木）の午後は、都立大塚病院の研修があります。このあと、都立駒込病院からも参加のお知らせが6月下旬にあります。（全てTM生専用研修）

### <体験内容>

高校2年生と高校1年生が参加予定

- ・副院長からの挨拶
- ・病院概要の説明
- ・病院施設の見学・部門体験  
\*部門体験は、周産期医療、手術室関係、画像（超音波、放射線等）
- ・医師による話・意見交換 予定しています。



東京都立大塚病院

## 第3回 TM ミーティングについて

第3回 TM ミーティングが、6月8日（水）午後3時15分～午後4時45分まで生物講義室で開催されました。TM 生徒の他に、多くの先生方の出席もありました。講師は、セレンクリニック東京 内科常勤医師で、東京大学医科学研究所附属病院先端診療部客員研究員でもいらっしゃいます藤田成晴先生（S63卒業）をお願いをしました。



ご講演中の藤田先生

お話の前半は、戸山高校時代、東大薬学部時代、慶応義塾医学部時代と、各時代のさまざまなエピソードを楽しくお話していただきました。中でも、戸山高校時代は、掃除などを率先してやり、人が嫌がることを進んですることが大切だとお話していただきました。さらに、高校時代は、ただ単に勉強していれば良いのではなく、尊敬できる先生から自分の生き方を学ぶ時代だとお話されていました。また決して部活動に逃げるといわずに文武両道を貫くべきと強調されていました。また、遠回りをして医師になってみて、医学部受験の様々な問題にも直面し、それを乗り越えて現在の自分があること、そして、臨床の経験から、「**困難な場面に自ら飛び込んでいくこと**」、結局この姿勢が医師を目指す上で実に大切なことだとお話していただきました。戸山が大好きで、後輩が本当にかわいいという思いがあふれた前半のお話でした。

後半のお話は、遺伝学と免疫学の基礎からはじまり、知識レベルをそろえてから、最新の免疫学の知見とその組み合わせで、現在考えられる最高の治療方法を今年の夏に実行する計画をお話していただきました。

その計画とは、自分の血液から白血球の一つである単球だけを取り出して、大量の樹状細胞に分化させる。その樹状細胞に癌の抗原情報を提示し、学習させた後、人体に戻す樹状細胞ワクチン治療（樹状細胞がT細胞に働きかけ癌を攻撃させる免疫療法）と、PD-1 阻害

剤を組み合わせる治療です。実は、樹状細胞が T 細胞に対して、癌細胞を攻撃するように指示を出しても、癌細胞自身が、T 細胞からの攻撃を受けないように逃避する機構が見つかったのです。その仕組みに、PD-1 という蛋白が関わることを京都大学の本庶佑教授が見つかりました。そこで、この PD-1 の働きを阻害する薬を投与することで、T 細胞は、がん細胞を攻撃し続けることができるようになるのです。この樹状細胞ワクチンの投与と、PD-1 をブロックする薬を併用することで、現時点で考えられる最上の組み合わせの免疫療法を試みることができると、熱く語られていました。私たちは、是非、この治療成果に期待したいです。



将来皆さんと一緒に仕事をしたいと語られる！！

## 論文提出と発表会日程について

- ① 6月 8日（水） グループ発表  
論文テーマ票（別紙）配布→ 提出6月27日（月）  
↓ 個別指導期間  
\*必要に応じて個別相談（テーマが決まらない生徒向け）
- ② 6月27日（月） 個人の論文テーマ提出締め切り日
- ③ 7月 6日（水） 個人テーマ了承の連絡をします。  
不承認生徒には、7月11日（月）が再提出日となります。  
夏季休業期間中は論文の下書きをします。  
\*下書き原稿の様式指示をします。
- ④ 8月29日（月） 論文原稿を TM に提出
- ⑤ 9月24日（土） 午後 第1回 グループ内発表会  
（講義室 A,B ゼミ室 13:15～15:00）  
グループ内発表後、本格的に論文執筆開始  
2000字（1年）3000字～4000字（2年）  
\*論文の正式な様式を指定  
↓ 個別指導期間 論文文化の助言を行います。  
高校2年生は、論文概要を英文化します。（文字数指定あり）
- ⑥ 11月14日（月） 論文提出
- ⑦ 12月10日（土） TM 成果発表会（講堂 13:00 から 16:50） 一般参加可（保護者含む）